

五輪を狙え郷土の星

堺ブレイザーズ・千々木選手



全日本代表メンバー入り

ふるさと
部

第2号

発行日
平成25年7月15日
発行者
いざえ地区まちおこし協議会
0866-62-3960

千々木君を応援しよう！

千々木駿介後援会ができました。詳しくは出部公民館にお問い合わせ下さい。

（後援会事務局）

こんにちは、
出部地区的みなさん。
千々木駿介です。

出部小出身で男子バレーボールプレミアリーグ堺ブレイザーズの千々木駿介選手(24)は、今春初めて、全日本代表メンバー入りを果たした。ワールドリーグ韓国大会では12人のメンバーに選出された。3年後の五輪出場へ向けて大きな期待が膨らんでいる。威力だ。ルーキーイヤーは193cm、83kg、翼幅348cm、ブロックは193cm、83kg、翼幅325cm。高さが大きいスパイクの最高到達点は325cm。高さが大きなスパイクを務める。

イザーズの千々木駿介選手(24)は、今春初めて、全日本代表メンバー入りを果たした。ワールドリーグ韓国大会では12人のメンバーに選出された。3年後の五輪出場へ向けて大きな期待が膨らんでいる。威力だ。ルーキーイヤーは193cm、83kg、翼幅348cm、ブロックは193cm、83kg、翼幅325cm。高さが大きいスパイクの最高到達点は325cm。高さが大きなスパイクを務める。

千々木選手は小学4年生からバレーボールを始めた。出部JVに所属し岡山県代表として全国小学生バレー大会に出場した。千々木選手は中央大に進学、1年からレギュラーとしてプレー。チームの優勝に貢献し最優秀新人賞を獲得した。Vリーグでの活躍により4月、全日本代表入りした。

千々木選手は小学4年生からバレーボールを始めた。出部JVに所属し岡山県代表として全国小学生バレー大会に出場した。千々木選手は中央大に進学、1年からレギュラーとしてプレー。チームの優勝に貢献し最優秀新人賞を獲得した。Vリーグでの活躍により4月、全日本代表入りした。

金光学園ではインターハイ、国体に出場。07年にはユース日本代表になりました。中央大に進学、1年かには主将を務めた。08年にジュニア代表。09、11年にユニバーシアード代

に活力を取り組んでいます。バレーボールで日本に活動するリオデジヤネイロ五輪出場を目指し、毎日激しい練習に取り組んでいます。

(千々木駿介)

春の叙勲



高橋雅廣さん
笹賀町 71歳

瑞宝双光章

保護司歴31年、意図せぬ事件を起こした青少年、一般人や高齢者に寄り添つて再犯を防止し、普通の社会生

活が送れるよう、家族とともに指導する仕事です。族そろつて新年の挨拶に来たときは胸にこみ上げるものがあり、保護司を続けてよかったです。役職になり、正月に家族も複雑多様化、高齢化、しかも井原市、とりわけ出部地域は中核市福山へ隣接し、情報や犯罪もつながり心配を抱えています。安全で安心し支え合つて住める出部になるよう、地域のみなさんのご支援、ご協力をお願いします。

編集後記
いざえ地区まちおこし協議会を設立して半年、地域の課題を解決し、元気にして「ふるさと出部」を編集しています。広報としても情報発信を一元化して「出部をひとつに！」との思いで『ふるさと出部』を編集しています。3月の創刊号は公民館

総務部を中心とした編集部でオール出部とは言えなっていました。今号が本当に意味での創刊号と言えます。佐藤陽子先生に揮毫して頂きました。感謝！たかが広報されど広報、ふるさと出部の題字は佐藤陽子先生に揮毫して頂きました。感謝！当の意味での創刊号と言えるものです。ふるさと出部の題字は佐藤陽子先生に揮毫して頂きました。感謝！

（岡田正樹）

（出部婦人会）
三村 明 亡母
碇本晴男 亡母

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。
（下出部自治連合会）
山本 隆 亡妻
黒木重夫 亡父
川上哲司 亡父
藤井治人 亡父
佐藤綾子 亡夫
藤井紀充 亡父

（坂本等）
岡田政信 亡母
亀山義弘 亡父
村上勝政 亡父
藤代晃史 亡父
志のご寄付をいただきました。謹んでお礼申し上げます。

（片山浩二）
藤代晃史 亡父
（岡田正樹）
（坂本等）
岡田政信 亡母
亀山義弘 亡父
村上勝政 亡父
藤代晃史 亡父
（岡田正樹）
（坂本等）
岡田政信 亡母
亀山義弘 亡父
村上勝政 亡父
藤代晃史 亡父

お知らせ

参加者募集

夏季囲碁将棋大会ご案内

8月25日(日) 出部公民館主催
中国新聞社後援

○ 囲碁 (8:30~16:00)

会場：下出部公民館（下出部町444）競技：参加者の段級によりAB2組で競技表彰：AB組優勝者に中国新聞社賞AB組1~3位までを表彰

会費：1,000円（昼食代含む）小中高生は無料（昼食つき）

申込：当日会場で問い合わせ：三嶋延文さん（62-3228）小田公輔さん（62-7341）出部公民館（62-3960）公民館は（平日14:00~18:00）

○ 将棋 (9:00~14:00)

会場：出部公民館（上出部町1219）競技：過去の成績によりAB2組で競技表彰：AB組1~3位までを表彰

会費：1,000円（昼食代含む）小中高生は無料（昼食つき）

申込：当日会場で問い合わせ：山崎清治さん（62-0188）出部公民館（62-3960）公民館は（平日14:00~18:00）

★囲碁同好会からのお知らせ

毎週土曜日、午後7時から下出部公民館で囲碁同好会の活動を行っています。

あなたも参加してみませんか？！小中高生、女性の方などなたでも歓迎いたします。

学校だより

井中PTA

同校では女性初のPTA会長だそうでコメントを求めていました。

原に咲き誇る」である。何と素晴らしい感心した。PTAでは何を?と自分に問うてみる。思いつきになるかもしないが、「井中PTA会長は輪番になつていて、今年度は出部地区。それも東部の当番だったので私が53代目の会長になつたわけです。

生徒数は493名。生徒会スローガンは「明日に向かって全力前進!栄光は希望の野

葉を交わす」そして「家庭の中で声を出し挨拶を交わす」心を込めていねい語で!

(会長 浅尾美華)

地域土曜学習

今年度から井原市教育委員会の支援事業として、「地域土曜学習」が始まりました。児童の学力向上が目的です。

出部小学校での対象児童は、4年生から6年生。出部公民館で、土曜日の10時から2時間、地域の9名の指導者により学習を進めます。

6月2日からスタートし、年間約20回、20名の児童が、プリントや問題集などの補充学習をします。1時間目は算数。2時間目が国語。間の休憩は、おしゃべりや読書、トランプのようなゲームもできます。指導者の先生方とも楽しくお話をしています。

習慣化にもつながる土曜学習。「分かる・できる」休みの日に学習をすることができます。

A活動に積極的に参加していく中でお互いを知り、楽しみをもたせたいものです。(出部小 三嶋)



出部小・幼PTA

PTA活動を経験していく中で、児童たちが、安全・安心に暮らせる環境作りに欠かせない事だと思いました。

私達も学校行事やPTA活動に積極的に参加していいく中でお互いを知り、楽しみをもたせたいものです。(出部小 三嶋)

地域とつながり、一丸となつて出部地区が安心して暮らせる環境にしていきたいと思います。児童たちが毎日元気で明るく

学校生活がおくれるよう、一致団結してPTA活動をしたいと思います。

(会長 佐藤元彦)

教育講演会

6月19日に、出部小学校で『岡山の文化財探訪』と題し、岡山県立博物館長田村啓介氏を講師に岡山県の様々な文化財について映像を交えて分かりやすく楽しく聞き取りながら楽しめました。

。吉備津神社の屋根の葺き替えにまつわる話や稻倉地区から出土した銅鐸の話、天然記念物の山椒魚など、次々と大変興味深いお話をしました。

県内には、国宝の吉備津神社、閑谷学校講堂の他にも、各地域に数多くの文化財があり、それらのすばらしさを感じるには、実際に足

を運び、文化財を間近に見ることが大切であり、そうすることが興味をもつきっかけとなるということです。

(出部小 小野)



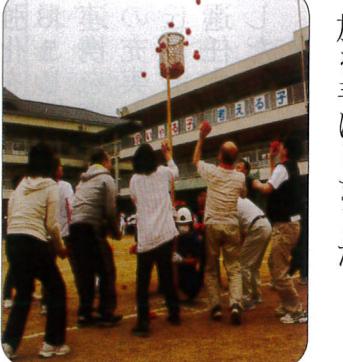
中部自治会だより

町民運動会

6月2日、出部小学校を会場に「第27回出部中町民運動会」を開催しました。

各チーム、梅雨空のもと力を合わせ優勝をめざしました。

今年はBチームが優勝旗を手にしました。



中部自治連合会		
会長	三宅 文雄	
副会長	土井 義宏	
〃	吉岡 秀雄	
会計	細川 義幸	
監事	原田 繁男	
〃	宮永 一彦	
総務部長	井上 章次	
文化体育部長	三宅 博文	
〃 副部長	三宅 譲	
広報部長	岡田 正樹	
交通部長	石井 健次	
環境衛生部長	多賀 正浩	
消防防犯部長	落合 信文	
福祉部部長	三宅 富美子	
〃 副部長	原田 節子	

中部なかよし会

月 日	活 动 内 容	開 催 場 所
4月11日(木) 11:00~14:00	花見会 寒かったので、野上のしだれ桃や浪形岩・井原堤見学ドライブ。公民館で、食事・年間計画・ゲームなど。よかったです。	
5月16日(木) 9:30~14:30	中電省エネ・節電料理教室 みんな生き生きと楽しく作りました。スマート・スープ・揚げ物・ケーキなど大盛りでした。帰りに、干拓の広大なボピーと菜の花畑を見て感激!	笠岡中央公民館
6月20日(木)	体操等・手品等	杉の木公民館
7月18日(木)	笑いヨガ・ゲーム等	杉の木公民館
8月	休み	
9月19日(木) 8:50~16:30	旅行 世羅高原農場(ダリア) せらワイナリー	広島県世羅町
10月17日(木)	未定 ぶどう狩り? 健康生活について(ヤクト)?	青野? 杉の木公民館?
11月14日(木)	フラワーアレンジメント	杉の木公民館
12月19日(木) 12:00~14:00	出部幼稚園児との交流会	杉の木公民館
1月16日(木) 11:00~13:00	新年会 (会食・レクレーション・神楽)	杉の木公民館
2月20日(木)	文化祭作品づくり	杉の木公民館
3月20日(木)	安全(交通・防犯・消防等)教室	杉の木公民館

★ 時間は、特別の場合を除いて、13:30~15:30に行う。

★ 連絡先

三宅富美子 62-8376
原田 節子 65-0127

交通安全テント村

恒例の交通安全テント村を6月27日、中国新聞井原支局前で行いました。

警察の誘導で車を止め、ティッシュなどを配りながら「今年は死亡事故が多発しています。安全運転に気を付けて下さい」と呼びかけました。

4月からは四季が丘の子供たちも歩いて通学しています。登下校時には十分子供たちに気を付けて徐行運転して下さい。

(石井健次)

エコカーも運転次第でエゴカーに慣れた道 知らない道より怖い道



福祉充実 決意新た

出部地区社協25年度総会

6専門部の活動強化

出部地区社会福祉協議会は5月18日、25年度総会を出部公民館で開いた。会員ら約50人が出席。本年度から6つの専門部が独自に事業を推進する活動計画や予算案を承認した。



活動目標として広報部、ご近所福祉部、いきいきサロン部、友愛訪問部、生きがい健康部、児童育成活動部の専門部の活動強化を打ち出した。まちおこし協議会福祉部との連携を密にした福祉活動の充実も掲げた。四季が丘自治連合会から理事を選任するため規約を改正した。

総会ではサロン開設の支援、不燃性粗大ごみ収集など

井原市社会福祉協議会の久津間憲通会長があいさつで、配食サービスの選択展開や地域福祉活動2ヵ年計画などについて言及した。

安全確認
ゴー



子ども見守り隊始動

登下校時の
安心・安全

にきれいな色ができるのかと皆さん感激し、満足そうでした。体験後は紙芝居を楽しみ、山カイコの幼虫も見せていただき。再度体験させていただき事を約束し、公民館を後にしました。

昼食は、耕せ食堂の場所を借り、持参のお弁当を食べ、美星青空市場で買物と休息であります。

「出部地区子ども見守り隊」発足式をしていました。今後とも子どもたちが、安心・安全に通学・通園出来ますようお願いします。

出部地区社協25年度新役員(敬称略)

顧問	三輪順治 藤岡勇蔵	上野安是 藤代敏純	三宅文雄 内田美千子	斎藤範雄 安井信昭
会長	岡田義慈			
副会長	藤代 昇 安井佐代子	久安雅博 鳥越喜久三	竹内浩一	小田公輔
会計	安井淳良			
庶務	畠地康弘			
監事	斎藤国臣	土井義宏	谷本昇三	
理事	奥野博史 三宅早苗 徳毛宜善 田中睦子 渡辺惣市 吉岡秀雄 佐藤元彦 三宅富美子	佐藤純士 藤岡操 藤井ゆかり 石井昭子 岩梶幸子 高杉和明 浅尾美華	久安純志 佐藤吉彦 藤井良恵 細羽球子 三嶋 緑 藤代淑躬 西江謙悟	笠原浩次 久安正光 藏本繁子 三原文由子 渡辺憲治 安井俊章 片岡浩二

社協だより

きれいな青



大橋三世代交流会が体験

5月15日、大橋三世代交流会サロン会員18名は藍染体験のため美星公民館に行きました。見本を見ながら先生の説明を聞き3班に分かれて実践。一同スカーフを染めるのです。素材は綿か絹か、染めは絞りかぼかしか、選択に迷う。布を染料液に漬け90秒で引き上げ外気に当て発色させる。この過程を2回くり返して染め上がりです。植物でこんな

日本の青にじむ藍染

にきれいな色ができるのかと皆さん感激し、満足そうでした。体験後は紙芝居を楽しみ、山カイコの幼虫も見せていただき。再度体験させていただき事を約束し、公民館を後にしました。

餃子作りに挑戦しよう

8月24日（土）親子料理教室

午前10時～
出部小学校

主催

出部地区青少年を育てる会
出部地区社会福祉協議会

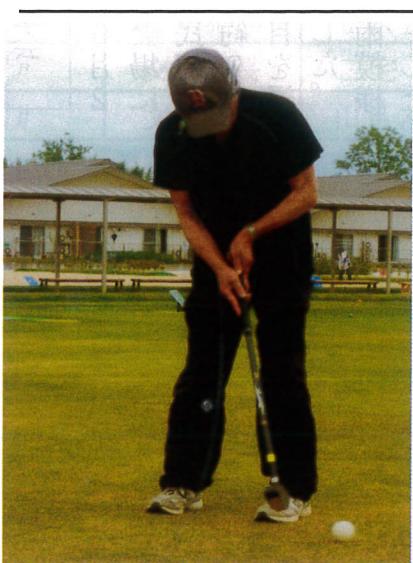


出部地区青少年を育てる会
出部地区社会福祉協議会

7

社協だより

山本 昌弘さん (73)
=七日市町



G・ゴルフ 脳トレ効果

退職後、友の勧めもありグラウンド・G・ゴルフを始めた。G・ゴルフと出合い、練習日があり、参加して楽しく人生を満喫している。G・ゴルフは筋力低下を防ぎ、心も健康新たんぽぽも育てられてきた。元気応援教室が始まっている。

昨年10月の出部地区G・ゴルフの集い



と一石二鳥のスポーツと思つて日々、取り組んでいる。四季が丘に公認のG・ゴルフ場が完成。井原市にも昨年9月、市の協力により外や他県からも利用者が後を絶えない。

筋力の低下を防ぎ、心も健康に過ごせるようになる。「いつでも元気! 平成25年度元気応援教室」が始まりました。6月13日には七日市公民館であつた。7月14日には出部公民館まであつた。来年3月までできる簡単で楽しい体操。

15会場でそれぞれ計9回ある。対象はおむね65歳以上で介護認定を受けていない人。参加費無料。申し込み・問い合わせは市介護保険課地域包括支援センター(62)95

元気応援教室の日程		
七日市公民館	6月13日	12月12日
毎月第2木曜日	7月11日	1月9日
(8月は休み)	9月12日	2月13日
14時～15時	10月10日	3月13日
	11月14日	
出部公民館	6月14日	12月13日
毎月第2金曜日	7月12日	1月10日
(8月は休み)	9月13日	2月14日
10時～11時	10月25日	3月14日
	11月8日	



廣井テル子さん
=上出部町

心身ともに健康。周囲の人と会話もできる。食事は3度全て戴く。今でも手芸は本を見てする。孫は7人。



元気応援教室スタート 楽しく体操 心身健康



私は、井原で生まれ、井原の人の温かさと、井原の自然と文化に育てられました。正直、若い時は「井原なんて田舎じやし、不便じやわあ」と思っていました。しかし、年を重ねるにつれて、井原が自分にくれたものが、だんだん見えてきました。思っています。

今では、井原をつくり、守ってくれた大先輩に恩返しするつもりで、介護サービスを行っています。たんぽぽは、地域の皆様の温かいご支援とご協力のおかげで開設から9年目に突入しました。自分の親をみてもらいたい施設をつくりたい」「アットホームで家族のようなサービスを行いたい」という思いだけで、ここまで來ました。

社協だより

施設紹介

これから、おじいちゃん、おばあちゃん、子どもたち、みんなで一つの「家族」のように過ごしています。たんぽぽでは、グループホームと小規模多機能といふ事業を運営しています。

小規模多機能は、デイサービス、ショートステイ(泊まり)、訪問介護のすべてをたんぽぽのスタッフで行います。

家族のように過ごす

Q 軽受
(65) 1020 (塩飽 孝児) ますは訪問からなど、しっかりと信頼関係をつくっています。そして小規模多機能では、1ヵ月あたりの利用料が定額なので、毎月の介護費用が膨らみすぎる心配がありません。随時、ご見学やご質問等受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

江戸時代の町並みそのままに、真っ直ぐな広い道の両脇にひなまつり一色の賑わいが続いている。ここは府中市上下町。会の24名は春うららかな3月、小さな町を挙げてのひなまつりのも通りに面した民家を始



観光や自然 上下町で研修め、酒店、理髪店、雑貨店、洋服店、銀行などをほんどの家にひなまつりが置かれている。華やかなひなまつりの後は、同じ町内にある早春の花「ユキワリ」の自生地を訪ね、自然の恵みを享受した楽しい一日になつた。

(藤代 昇)

華やか
ユキワリイチゲ

西部自治会だより

西部自治連合協議会		
会長		久安 雅博
副会長	庶務	佐藤 純士
〃	会計	奥野 博史
〃	体育部長	久安 純志
〃	消防防犯部長	笠原 浩次
〃	交通部長	三宅 隆
〃	文化部長	山足 裕文
〃	環境衛生部長	谷本 昇三
監事		岡崎 吉夫
〃		猪原 修



6月2日、西部公園での西部自治連合協議会主催の町民運動会が行われました。

盛會に熱戦

6月2日、西部公園での西部自治連合協議会主催の町民運動会が行われました。例年通り7組に分かれて熱戦が繰り広げられ楽しい一日でした。結果は銅大橋地区の6組が43点で優勝しました。以下、2位2組38点、3位5組36点、4位7組33点、5位3組27点、6位4組26点、7位1組21点でした。



出部婦人会だより

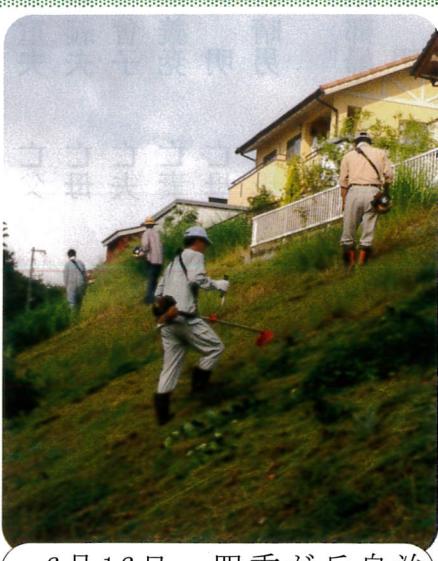
出部婦人会	
本部	
会長	安井 佐代子
副会長	田中睦子
副会長	石井 昭子
副会長	細羽 球子
会計	花本 佳子
書記	石丸 京子
監事	竹堂 京子
愛育書記	細羽 由香里
愛育会計	竹森 千春
監事	久安 里枝
支部	
七日市	藤代 幸子
上出部	藤井 豊美
四季が丘	西平 美代
下出部	増成 陽子
川附	久安 智恵美
笛賀下	細羽 真知子
家後屋	木山 妙子

6月16日、四季が丘自治連合会クリーンキャンペーンで地区内の法面などの草刈りを行いました。



四季が丘自治会だより

四季が丘連合自治会	
会長	竹内 浩一
副会長	高杉 和明
書記	山本 剛
会計	佐藤 元彦
監査・婦人会	西平 正道
監査・婦人会	三村 典久
愛育委員	戸田 靖昭
Aブロック長	妹尾 達夫
Bブロック長	本原 輝昭
Cブロック長	福島 康人
Dブロック長	安部 肇
Eブロック長	案野 宏隆



6月16日、四季が丘自治連合会クリーンキャンペーンで地区内の法面などの草刈りを行いました。

七日市自治会だより



少年団男女2名による力強い選手宣誓



玉入れは、大人も子供も含めて1チーム20名による競技です。

30度を超える暑さの中で少年団が資源回収を行いました。年々団員が少なりくなり、参加できる子供や保護者の人数が限られる中、地域の皆様のご協力により、多くの資源を回収することが出来、大変感謝しています。

今回集めた資源が再利用されることを考えると、この活動も微力ながら、

木陰でゆったりするもよし、トロッコ列車で場内巡りにでもするもよし、とにかく「花回廊」で色とりどりに咲く春の花々を観賞と洒落ることとなりました。



が、4色のテント対抗では、大きな声援を背に受けた選手たちがハツスル、僅差の判定を繰り広げました。（笛井洋）

最後を盛り上げたのは、チーム対抗リレー。大きな声援に包まれました。

七日市福老会では恒例となつた春の研修旅行に35名、岡山道、米子道と車中賑にまいりました。各自二段重ねの「お弁当」が配られ、思い思いで場内に散つていきました。木陰でゆったりするもよし、トロッコ列車で場内巡りにでもするもよし、とにかく「花回廊」で色とりどりに咲く春の花々を観賞と洒落ることとなりました。（西江謙悟）

春の研修旅行とつとり花回廊地球環境の改善に貢献できたのではないかと感じています。ご協力に感謝です（西江謙悟）

梅雨空となつた6月2日、七日市公園を会場に「第17回七日市町民運動会」が開催され、約300名の町民が各種目を通して親睦を深めました。大会当日の朝は雨模様で出足が心配されました

梅雨空を吹つ飛ばして

は、大きな声援を背に受けた選手たちがハツスル、僅差の判定を繰り広げました。（笛井洋）

半を楽しみました。あとはお決まりのお土産買物で「境港水産物直売センター」にて卸業者と値段交渉、「ツワイ蟹」が安かつたようでした。

七日市福老会では恒例となつた春の研修旅行に35名、岡山道、米子道と車中賑にまいりました。各自二段重ねの「お弁当」が配られ、思い思いで場内に散つていきました。木陰でゆったりするもよし、トロッコ列車で場内巡りにでもするもよし、とにかく「花回廊」で色とりどりに咲く春の花々を観賞と洒落ることとなりました。（西江謙悟）

立寄り初夏を満喫し、予定どおりみんな元気でお土産いっぱい下げてかえりましたとさ。（藤代淑躬）